



# YOKOHAMA ASAHI ROTARY CLUB WEEKLY

「人類に奉仕するロータリー」 Rotary Serving Humanity

2016-17年度 RI会長／ジョン・ジャーム RI.D2590ガバナー／高良 明 横浜旭RC会長／青木 邦弘

国際ロータリー第2590地区

## 横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区二俣川1-2後藤ビル2F／〒241-0821

TEL.045-365-3273／FAX.045-365-3132

E-mail:asahirc@titan.ocn.ne.jp

例会場 横浜市旭区二俣川1-45-30工藤ビル  
(株岡田屋3階会議室)

例会日 毎週水曜日／12時30分～1時30分



旭区民まつりにて宮城復興米販売



第5回チャリティーコンサート



被災地の子ども達にクリスマスプレゼント

2017年3月22日 第2283回例会 VOL. 48 No. 34

- 司 会 SAA 安藤 公一
- 開会点鐘 会 長 青木 邦弘
- 斉 唱 それでこそロータリー
- 出席報告

会員数	31名	本日の出席数	24名
本日の出席率	96.0%	修正出席率	100%

### ■本日の欠席者

斉藤

### ■他クラブ出席者

斉藤、二宮麻理子 (横浜保土ヶ谷 RC)

### ■ゲスト

石川 義弘様

(横浜市立大学大学院医学研究科  
循環制御医学主任教授)

### ■会長報告

#### ○地区関係

1) 2019-20年度第2590地区ガバナーノミニーに轟 淳次氏 (川崎マリーン RC) が確定したとの報告がありました。

#### ○クラブ関係

1) 2017-18年度財団奨学生にクラブ推薦の鈴木香緒理さんをグローバル奨学生としてロータリー財団に推薦することになりました。

3月18日に第1回目のオリエンテーションが行われ、新川さんが出席されました。

2) 3月16日11時、水谷地区インターアク

ト委員長、五十嵐青少年委員長と県立旭高校を訪問しました。校長はインターアクトクラブ設立にたいして積極的です。

#### 課題1

現在の奉仕活動は、サッカー部等のクラブ単位で行っているために、単独でのインターアクトクラブ設立は難しい。生徒への負担が現状より増えることは避けたい。

#### 課題2

担当教諭の負担がどの程度か?等の課題があり、生徒と他校のインターアクターとの話し合いの場を作り、インターアクターの負担についてなどの話し合いの場を作ることとなりました。

#### 3) ガールスカウトとのクリーン作戦

日時 4月8日10時

場所 二俣川駅北口出発

多くの会員のご出席をお願いします。

4) 50周年準備委員会・細則改正委員会・事務所移転委員会の中間報告を4月第1例会で発表をお願いします。

### ■幹事報告

例会臨時変更のお知らせ

○横浜鶴見北ロータリークラブ

日時 3月30日(木)休会

○横浜旭ロータリークラブ

日時 3月29日(水)休会

日時 4月26日(水)→22日(土)移動例会  
ロータリー経営大講演会  
13時～17時(懇親会17時～18時40分)

場所 神奈川県民大ホール

■クラブ会長エレクト研修セミナー報告

滝澤 亮

日時 3月16日(木)10時30分～  
場所 メモワールプラザソシア21

- ・RI テーマ  
ロータリー変化をもたらす
- ・地区テーマ  
共に語ろうロータリー

■職業奉仕委員会

滝澤 亮

○職場訪問

日時 3月25日(土)10時～12時  
場所 高梨乳業

まだ多少の人数の余裕がありますのでご参加  
お願い致します。

■春がやってきた!

二宮麻理子



雅(みやび)という品種の桜です

■ニコニコBOX(会員敬称略)

青木 邦弘/妻の誕生日にお花をいただきました。石川先生、卓話よろしくお願ひします。  
北澤 正浩/石川様、横浜旭ロータリークラブによろこそいらっしやいました。②本山さんが卓話で紹介していた「リーマンショック・コンフィデンシャル」という本を読んでいま

す。まだ20ページめですが。

岡田 清七/石川義弘さま、財団との出会い卓話、宜しくお願ひします。

後藤 英則/石川先生、よろこそいらっしやいました。卓話宜しくお願ひ致します。

内田 敏/石川義弘先生、本日はお忙しいなか卓話においでいただき有難うございます。楽しみにしております。

倉本 宏昭/石川様、お忙しい折、よろこそおいで下さいました。本日はよろしくお願ひします。

佐藤 利明/横浜市立大学院石川義弘先生、本日は卓話よろしくお願ひします。

滝澤 亮/本日は石川様、卓話宜しくお願ひいたします。

二宮麻理子/石川様、本日の卓話よろしくお願ひします。

安藤 公一/①石川様、本日の卓話宜しくお願ひ致します。②WBC侍JAPANの勝利を祈って!

五十嵐 正/石川先生をお迎えして。本日の卓話楽しみにしております。

市川 慎二/石川義弘様、本日はお忙しい中ありがとうございます。卓話宜しくお願ひ致します。

田川 富男/石川先生、滝澤年度は財団委員長ですので、勉強させていただきます。卓話宜しくお願ひします。

佐藤 真吾/石川様、本日はお忙しいところ、当クラブ例会にお越し下さり有り難うございます。卓話よろしくお願ひ致します。

大川 伸一/本日は私の大学時代の同級生の石川君に卓話をお願いしました。石川君がロータリー財団にて留学した事はついこの間知りました。本日はその詳しいお話を聞けると楽しみにしています。

■卓話「ロータリーと私」

横浜市立大学大学院医学研究科  
石川 義弘様

ご紹介にあずかりました石川義弘です。1982年の財団奨学生としてアメリカに留学をさせていただきました。ロータリー財団奨学生というと、普段はあまりロータリアンの方



になじみが薄いかもしれません。ましてや財団奨学生がその後どうなったのかを知る機会はかなり限られると思います。そこで本日は私も含めて財団奨学生の30年後ということでお話をさせていただきます。

ロータリー財団の奨学生は、日本だけのものではなく、全世界でそれぞれの地区で選ばれます。日本でも米国でも欧州でも同様です。これに対して米山奨学生は、日本独自の制度です。いずれもロータリアンの方々の貴重なご寄付によって成り立ちます。日本の財団奨学生の歴史は古く、1951年度の奨学生には国連難民高等弁務官を務められた緒方貞子さんがいます。聖心女子大を卒業後に、財団奨学生（東京RC）としてジョージタウン大学大学院に留学したのが、その後の華々しい国際活動の第一歩だったと聞いております。横浜地域では早稲田大学商学部名誉教授の朝岡良平さんがいます。

1982年の私の同期性は11名、うち2名は惜しくも逝去しましたが、残る9名のうち、女性では津田塾大学、十文字女子大学で、それぞれ高橋裕子さんと田総恵子さんが教鞭をとっています。崎しのぶさんは翻訳会社を通じて、日本とメキシコの文化交流に携わっています。男性では、建築家として活躍する団紀彦さん、東京大学工学部原子力専攻で教鞭をとる上坂克さんがいます。特に上坂さんは国際交流に熱心で、原子力エネルギーマネジメントスクールでの活動を通じて、国際協力だけでなく国際的な若手の育成にも力を注いでいます。また真鍋真さんは国立科学博物館で古代地質学、平たく言うと恐竜の研究をしています。地質学というと堅苦しく聞こえ

ますが、全国ブームを巻き起こした恐竜博を企画したり、子供向けの恐竜本を執筆するなど、社会貢献をモットーとして活躍しています。いずれの奨学生に共通するのは、国際親善と社会貢献。これはいずれもロータリー財団奨学生としての体験の結果です。

私自身も、イエール大学医学部留学をへて、その後ハーバード大学、コロンビア大学、ラトガース大学と、20年近くにわたって米国の大学で教鞭をとりました。また大学病院では、慈善クリニック、すなわちお金のない人のためのクリニックで診療活動を長年行いました。こういった私の活動の底流をなすのは、学生時代にロータリー財団奨学生として、国際親善と社会奉仕の精神を学ばせていただいたおかげです。

ロータリアンの方々の善意が、財団奨学生に未来を与え、そして国際親善と社会奉仕の精神をはぐくんだこととなります。奨学生として留学して30年後に、それぞれの活動を振り返ってみると、これが見事に花開いていることにお気づきになると思います。数年では見えませんが、財団奨学生から第二、第三の緒方貞子さんがきっと生まれてくると思います。どうかロータリアンの皆様には、今後とも日本の若者に、可能性のある未来を与えてやってください。本日はご清聴どうもありがとうございました。



## ■次週の卓話

「一期一会」

4/12 辻本 正明様

(IX 企画代表損保ジャパン日本興亜代理店)

週報担当 今野 丁三

## ○ロータリー財団の歴史

「世界でよいことをするための基金をつくるのが、極めて適切であると思われます」

アーチC・クランプ、1917年6月

アトランタ（米国ジョージア州）ロータリー年次大会の演説でクランプ会長が現在のロータリー財団の種となる基金の設置を提案。

基金への初めての寄付は、カンザスシティー・ロータリークラブ（米国ミズリー州）の26ドル50セントでした。現在では世界有数の財団に成長し、何百万という人のために人道的支援を行ってきました。興味を抱いた方は財団の100年史「世界でよいことをしよう、人々の心に触れた100年」デイビッド・フォワード著で歴史をさらに深く探ってみませんか。100年間に及ぶ財団の軌跡とこれを支えた人たちの知られざるドラマをお読みいただけます。

## ○ロータリー財団について

当財団は、慈善活動を目的とする公共慈善団体であり、管理委員会によって管理されています（会員制組織である国際ロータリーは、理事会によって管理されています）。

国際ロータリーとロータリー財団の世界本部は、米国イリノイ州エバンストンにあります。当財団の協力財団が、日本、オーストラリア、ブラジル、カナダ、ドイツ、インド、英国に設けられています。

## ○財団100周年を祝おう

2016-17年度に100歳の誕生日を迎えるロータリー財団。1世紀にわたり、世界中のロータリー会員による奉仕活動を支え、奨学金を通じて若者を支援し、ポリオ撲滅を実現に近づけてきました。

きれいな水と衛生設備の提供、疾病の予防と治療、平和と紛争解決、基本的教育の推進、経済と地域社会の発展は、いずれもロータリーが力を注いでいる分野です。これらの分野とポリオ撲滅において、ロータリー財団は重要な役割を果たしてきました。

記念イベントを地元で実施したり、メディアで紹介したりして、財団の活動成果を多くの人に伝えましょう。

## ○2017年ロータリー国際大会

ロータリー財団100周年の記念行事は、

韓国での2016年ロータリー国際大会で幕を開け、2017年6月10～14日にアトランタ（米国ジョージア州）で開かれる2017年ロータリー国際大会でフィナーレを迎えます。国際大会にぜひご登録ください。大会では、次のような特別な機会が設けられます。

- ・ロータリー財団の100歳記念パーティーに出席する
- ・ロータリーの現・元リーダーと会い、著者デイビッド・フォワード氏のサイン会でサインをもらう
- ・友愛の家に設置される財団100周年展示を見る

ロータリー財団は、皆さまからのご寄付を世界各地での奉仕活動に役立てています。私たちの財団は、教育の支援や持続可能な成果を生み出すプロジェクトに総額30億ドルの資金を提供してきました。一つひとつのご寄付により、世界中の地域社会を少しずつ変えていくことができます。

## ○ロータリー財団に寄付する理由

ご寄付の90%以上が、奉仕プロジェクトに直接生かされます。私たちは透明性を重視し、責任ある資金管理を行っているため、安心してご寄付いただけます。

## ○ご寄付はどのように活用されるか

世界に35,000あるクラブは、発展途上国にきれいな水をもたらし、平和活動に携わる人材を育成するなど、世界中で持続可能な影響をもたらしています。ポリオ撲滅活動においても、予防接種活動を通じて発症数を世界で99.9%減少させてきました。皆さまからのご寄付は、こうした活動に大切に活用されています。

## ○ご寄付が世界にもたらす影響

わずかなご寄付で、一人の命を救うことができます。一人の子どもをポリオから守るのに必要なワクチンのコストは、わずか60セント（約70円）。

さらに、ロータリーがポリオ撲滅に投入する資金に対してビル&メリンダ・ゲイツ財団が2倍の額を上乗せするため、ご寄付が3倍になってポリオ撲滅活動に生かされます。

\*ロータリー財団ホームページより